

明治大学 国際日本学部

日本語教育人材育成プログラム®

SGJS Japanese Language Teaching Program


日本語研究領域 教員グループ

田中牧郎(日本語学)・小森和子(日本語教育学 語彙)

柳澤絵美(日本語教育学 音声)・安高紀子(日本語教育学 文法)

TANAKA, Makiro/KOMORI, Kazuko/YANAGISAWA, Emi/ATAKA, Noriko



- 日本語を母語としない**外国人**等に**日本語**を**教える**ために必要な知識を学ぶ
 - **国際日本学部**独自のプログラム
 - 日本語・日本語教育に関する**専門性**
- +**
- 異文化交流・日本文化・英語教育等の
幅広い知識
- 日本語力が十分なら、**留学生もOK!** 

- 教員免許や国家資格ではない
- 数年以内に、国家資格化
- これまでの一般的な基準
 - ① 民間の日本語教師養成420時間講座
 - ② 日本語教育能力検定試験に合格
 - ③ 大学・大学院で日本語教育の主専攻(45単位)or 副専攻(26単位)
- いずれか一つ以上



日本語教育人材に求められる基本的な資質・能力

- (1) **日本語を正確に理解し、的確に運用できる能力を持っていること。**
- (2) **多様な言語・文化・社会的背景を持つ学習者と接する上で、文化多様性を理解し尊重する態度を持っていること。**
- (3) **コミュニケーションを通じてコミュニケーションを学ぶという日本語教育の特性(相互に学び、教え合う実践的活動)を理解していること。**



□大学等での日本語教師の養成

★**必須の教育内容**（**教育実習**を含む）を含む26単位，または420単位時間以上の研修を大学等の教育・研修機関において受講

⇒**必須の教育内容の5区分**：

- ①社会・文化・地域，
- ②言語と社会，
- ③言語と心理，
- ④言語と教育，
- ⑤言語



□文化庁(2019)を踏まえつつ、国日らしい履修条件

□必修の「コア科目」

+

選択必修の「関連科目」の修得

□「コア科目」 10科目・20単位

□「関連科目」 8科目・16単位以上



□文化庁(2019)を踏まえつつ、国日らしい履修条件

□必修の「コア科目」

+

選択必修の「関連科目」の修得

□「コア科目」 10科目・20単位

□「関連科目」 8科目・16単位以上



□「**コア科目**」 10科目・**20単位**

□**日本語**研究領域

①日本語教育学（音声） A・B (4)

②日本語教育学（語彙） A・B (4)

③日本語教育学（文法） A・B (4)

④日本語学（Type 1も） A・B (4)

⑤外国語としての日本語教授法（春） (2)

⑥日本語教育実践科目（秋） (2)



- 「**関連科目**」 8科目・**16単位**以上
以下の中から、8科目以上を選択、
Type 1でもOK
- 日本語**研究領域
日本語の歴史A・B
- 国際関係・文化交流**研究領域
多文化共生論，移民政策論，
異文化間教育学A・B，
国際教育交流論A・B，平和学



□ポップカルチャー研究領域

漫画文化論A・B,

アニメーション文化論A・B,

日本先端文化論A・B

□日本文化・思想研究領域

近現代日本文学A・B,

日本の哲学A・B, 日本の宗教A・B,

日本の文化伝統A・B

近代日本の文芸A・B（2018年度以前入学者のみ）



□英語研究領域

言語と文化A・B, 心理と言語A・B,
応用言語学A・B, 英語学A・B

□資格課程科目

英語科教育法 I・II, 教育の方法と技術,
授業デザイン論（英語） A・B

★英語の教職を取っている人にやさしい！

★日本語教育の知識を持った英語教員！



① 社会・文化・地域

外国語としての日本語教授法, 国際日本学講座, 移民政策論, 多文化共生論, 平和学, 日本の哲学A・B, 日本の文化伝統A・B, 日本の宗教A・B, 漫画文化論A・B, アニメーション文化論A・B, 日本先端文化論A・B, 近現代日本文学A・B

② 言語と社会

日本語学A, 日本語教育学(文法)B, 言語と文化A・B, 国際教育交流論A・B, 異文化間教育学A・B, 多文化共生論, 移民政策論



③ 言語と心理

日本語教育学(音声)A, 日本語教育学(語彙)A・B, 心理と言語A・B, 応用言語学 A・B, 英語学B, 異文化間教育学A・B

④ 言語と教育

外国語としての日本語教授法, 日本語教育実践科目, ICTベーシック I, 英語科教育法 I・II, 授業デザイン論(英語)A・B, 教育の方法と技術, 異文化間教育学A・B



⑤ 言語

日本語教育学（音声）A・B，日本語教育学（語彙）A・B，日本語教育学(文法)A・B，日本語学B，日本語表現(文章表現)，日本語表現(口頭表現)，日本語の歴史A・B，英語学A，応用言語学A・B，言語と文化A・B



！ 履修上の注意 ！



□コア科目に関して（1）

⑤外国語としての日本語教授法（春）

以下の①、②、③の**最低2科目**が、**修得済み**でなければ、**⑤は履修できない！**

① 「日本語教育学（音声）」 A or B

② 「日本語教育学（語彙）」 A or B

③ 「日本語教育学（文法）」 A or B



□コア科目に関して（２）

⑥日本語教育実践科目（秋）

以下の①、②、③、⑤が全て修得済みでなければ、⑥は履修できない！

① 「日本語教育学（音声）」 A or B

② 「日本語教育学（語彙）」 A or B

③ 「日本語教育学（文法）」 A or B

⑤ 「外国語としての日本語教授法」



Step 1 : ①～③「日本語教育学（音声、語彙、文法）の履修・修得状況を確認する

★ 2科目以上を修得しているか？

Step 2 : ⑤「外国語としての日本語教授法」を検索、「申込み」を押す

★ Step 2 を完了しないと、次が表示されない！

Step 3 : ⑥「日本語教育実践科目」を検索、「申込み」を押す



□ 日本語教育人材育成プログラム

≡ 日本語教育**副専攻**相当

!! 国際日本学部には主専攻も副専攻もない

⇒ 修了者に**修了証** ≠ 日本語教員免許状

□ 日本語教育能力**検定試験**の受験(年1回)

□ **海外**での実践(**日本語パートナーズ**等)

□ **大学院**(国際日本学研究科)**進学**



一人でも多くの学生に
プログラム修了を目指してほしい！

日本語を携えて， **世界へ**！



質問や相談があれば，日本語教育学や日本語学を教えている教員，教師を目指している大学院生などに、気軽に声をかけてくださいね！

